

日本南アジア学会30周年記念シンポジウム

インド政治の 過去と現在

～支配の正統性をめぐって～

2018年 **5月19日** (土) 13:30～18:00 (懇親会は18:10～)
東京大学駒場キャンパス18号館ホール

●<考古学> 小茄子川歩 「インダス文明:「国家」なき文明社会の統合原理

●<インド学> 藤井正人 「ヴェーダ王権儀礼における王の正統性の確保」

●<歴史学> 三田昌彦 「ラージプートの歴史叙述とムスリム支配」

●<人類学> 間永次郎 「ガンディーにとっての正統的統治とは何か」

●<政治学> 近藤則夫 「現代インド政治と支配の正統性」

●<経済学> 内川秀二 「経済成長と社会政策: 政権の正統化と貧困対策」

討論者: 太田信宏、田辺明生、加藤篤史 司会: 小西公大

懇親会: 18:10～20:00 (18号館オープンスペース)

懇親会参加をご希望の方は下記よりお申込みください

田辺明生(tanabe@anthro.c.u-tokyo.ac.jp)・東京大学・南アジア研究センター(officetindas@gmail.com)

日本南アジア学会20周年記念シンポジウム実行委員会